

東村山けやき会 後援会ニュース



卓球大会特集号！！

2025年12月3日
No-63
(令和7年冬号)

〒189-0002 東京都東村山市青葉町 3-30-7
TEL: 042-397-5966
URL: <https://hmkk.or.jp/>

発行 東村山けやき会後援会
発行責任者 会長 板野 力



ごあいさつ

東村山けやき会後援会
会長 板野 力

心に病を持つ方々が、卓球を通じて交流を深める目的で開催して参りました地域交流卓球大会は第41回目を迎え、去る10月4日に無事に開催できましたことをご報告いたします。

本年度も渡部東村山市長、朝木東村山市議会議長をはじめ多くのご来賓の出席を賜り心より御礼申し上げます。選手たちは怪我等も無く、無事に大会を終えることができましたことを、会を代表して感謝申し上げます。

大会当日は、日ごろから練習に励んでこられた選手同士の熱戦と、選手を温かく応援する姿を見ることができ、改めて本大会の意義を実感いたしました。また、大会終了後の去る10月10日に本大会の実行委員で反省会を開催し、さっそく来年の大会に向けて、様々な意見交換を行いました。来年の第42回大会は、更に楽しい大会になるのではないのでしょうか。

最後に、企画準備段階から綿密な打ち合わせのもと、当日の大会運営に携わっていただいた大会実行委員の皆様、大会進行において、毎年全面的にご指導、ご協力いただいております鈴木会長はじめ東村山市卓球連盟の皆様にご感謝申し上げます、ごあいさつの言葉とさせていただきます。

第41回地域交流卓球大会報告

第41回地域交流卓球大会を終了して

東村山市卓球連盟会長 鈴木久弥

第41回地域交流卓球大会が成功裏に終わることができました。関係者の皆様に感謝を申し上げます。準備をしていただきました実行委員の皆様本当にお疲れ様でした。今回は大きなトラブルもなく順調に開催ができたと感じています。コロナ禍で開催ができない時期もありましたが、第41回と歴史のある大会となっています。50回、60回と末永く継続できるように卓球連盟としても毎年協力をしてまいりたいと考えております。

今年の大会を振り返りますと、試合を見させていただいた中では、各選手の力の差が少しあるのかなと感じました。なかなか練習環境に恵まれない選手の皆様もいるかと思いますが、卓球は日々練習をすることが特に大事な競技です。一年間地道に努力をすると、かなりレベルは上がると思います。

各施設でも卓球台が整備され、練習はできると思いますが、東村山市のスポーツセンターは、全国的にも類を見ない15台常設の卓球室が整備されております。選手の皆様にはぜひ活用してもらいたいと思います。今回優勝した男子の選手、女子の選手はこの卓球室でよく見かけます。やはり日々の練習が大事であると感じます。来年度もこの時期に開催されると思いますので、ぜひ一年間を通じて練習に励んでいただけたらと思います。来年はさらにレベルアップした選手の皆様を拝見させていただきたいと、強く思っているところでございます。



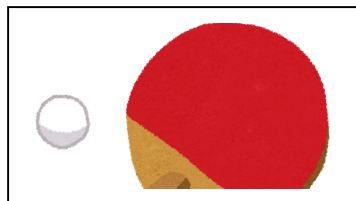
鈴木会長からのあいさつ



卓球連盟の皆さんありがとうございました。



第 41 回地域交流卓球大会を終えて



第 41 回地域交流卓球大会実行委員会
実行委員長 青木岳夫

第 41 回地域交流卓球大会に多くの方々にご参加いただき、深く感謝いたします。皆様の熱い戦いと素晴らしいプレーに、会場は大いに盛り上がりました。日頃の練習の成果を発揮し、最後まで諦めずに戦い抜かれたことに深く敬意を表します。

卓球は、年齢や性別に関わらず誰もが楽しめる素晴らしいスポーツです。今後も卓球を通じて、より多くの方々が卓球と触れ合える機会を増やす活動を続けていきたいと考えております。本日得られた経験や出会いを大切に、今後も卓球を大いに楽しんでいただけたら幸いです。

このような大会を支えて下さった東村山市長の渡部尚様をはじめ、ご来賓の皆様、東村山市卓球連盟、東村山けやき会後援会、卓球大会実行委員会、そして、選手、応援の皆様にご挨拶申し上げます。



第41回 地域交流卓球大会結果報告 (R7.10.4)

個人男子の部

優勝	ふかの よしひろ 深野 芳宏 (ふれあいの郷)
準優勝	きたはら ゆういち 北原 裕一 (多摩あおば病院)
第3位	よしざわ としやす 吉澤 俊康 (ふれあいの郷)



個人女子の部

優勝	くどう ひとか 工藤 仁果 (ふれあいの郷)
準優勝	はたば くみこ 幡場 久美子 (多摩あおば病院)
第3位	かとう ようこ 加藤 陽子 (多摩あおば病院)

ピンポンラリーの部 () はラリーの回数

優勝 (38回) いぶき しんすけ しみず
伊吹 信介 (村山荘) 清水 ゆかり (多摩あおば病院)

準優勝 (32回) Y.K (平成の里) しみず せいいち
清水 誠一 (平成の里)

第3位 (29回) いちかわ あやこ たかぎ よしひろ
市川 紋子 (ふれあいの郷) 高木 良浩 (多摩あおば病院)

〈日時〉 令和7年10月4日(土) 9:00~13:00

〈会場〉 東村山市市民スポーツセンター

〈参加者〉 90人

〈主催〉 東村山けやき会後援会/地域交流卓球大会実行委員会

〈後援〉 東村山市/東村山市教育委員会/東村山市社会福祉協議会

〈協力〉 東村山市卓球連盟

〈参加団体〉 える・ぽいん/けやき第一作業所/けやき第二作業所/多摩あおば病院
/村山荘/はぎやまはうす/むさしのはうす/ふれあいの郷/平成の里

1 反省点や改善点、分かりにくかったこと

- ・備品(机・椅子)の収納場所が分からなかった。
- ・記録係、責任者(居ないまま始まってしまった試合も)の徹底。
- ・ピンポンラリーのルール、開催のアナウンス、不戦勝・シードの選手の参加、不参加等。

2 来年以降の運営への希望

- ・静か過ぎる時が。音楽を流すとか。
- ・日程(平日)、開催時間(午後から)の検討。
- ・職員の参加、団体戦、ダブルスの開催。



3 個人戦のみ・半日開催について

・個人戦の参加者が減り、ピンポンラリー参加者が増えた。少し緩めのもの、エアホッケーのようなものとかどうか。

・ダブルスもしてみたい。

・昼食の場所を提供していただいたのが助かった。

・半日でちょうどよい。それでも翌日疲れた。

4 その他

・ピンポンラリーの時間制分かりやすかった。

・暑かった。エアコン、窓の開放を。

・久しぶりの参加。1回戦で負けてもピンポンラリーがあってよかった。



反省内容を踏まえて、次年度大会で活かしていきます！！

会計報告

第 41 回卓球大会事業決算

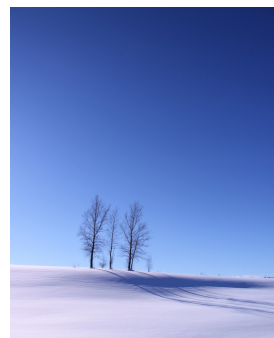
収入	科目	予算額	決算額	差額	備考
	参加費	60,000	7,500	52,500	卓球大会参加費 @100/1名
	お祝い金		5,000	△ 5,000	
	法人負担金	142,000	86,380	55,620	
	合計	202,000	98,880	103,120	

支出	科目	予算額	決算額	差額	備考
	消耗品費	20,000	4,130	15,870	模造紙、ラベル
	報償費	100,000	76,661	23,339	参加費(ひよこ)、賞状ファイル、入賞者レプリカ等
	通信運搬費	20,000	0	20,000	ご案内
	印刷製本費	10,000	0	10,000	ポスター
	保険料	1,000	2,937	△ 1,937	行事スポーツ保険,参加者全員加入 89名
	会議費	10,000	0	10,000	会議お茶代
	弁当費用	20,000	14,615	5,385	飲み物代、役員弁当
	雑費	1,000	537	463	振込手数料
	合計	182,000	98,880	83,120	



上記のとおり、卓球大会決算をご報告申し上げます。令和7年12月1日

東村山けやき会後援会への ご入会・ご協力をお願い



社会福祉法人東村山けやき会は、こころの病を持った方々が地域の中で安心して生活ができるよう相談の場・働く場・生活の場・支援の場を提供しています。

東村山けやき会後援会は、これを援助すると共に、スポーツ活動や講演会活動等を行い、こころの病を抱える方々との交流を通じて、その苦しみを支え、理解を深めて、共に生き、共に暮らせる環境づくりを目指して活動しています。

様々な問題を抱える当事者、ご家族、関りあう地域の方々と、手と手とを取り合って話し合いませんか。

共に生き、共に暮らせる豊かな社会を目指すため、地域の皆様のご理解を願っております。どうか、あたたかい愛の手を宜しくお願いいたします。

賛 助 金		
個 人 1口	2,000円	(年間)以上
団 体 1口	10,000円	(年間)以上
臨時のご協力	ご 芳 志	

【振込先】郵便振替口座

00150-1-543714 東村山けやき会後援会

事務局にご連絡いただければ、振込手数料後援会負担の郵便振替用紙をお送りいたします。

※ ご入会は随時受け付けております。

皆様のご入会を心からお願い申し上げます。

賛助金は、法人への寄付金とさせていただきます、本会の目的達成に役立ててまいります。

お問い合わせ

後援会事務局（社会福祉法人東村山けやき会内）

TEL 042-397-5966